

2015年12月10日
株式会社横浜八景島

平成27年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰 「対策活動実践・普及部門」受彰について

株式会社横浜八景島は、平成27年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰「対策活動実践・普及部門」の受彰者として12月2日（水）に表彰されました。

「地球温暖化防止活動環境大臣表彰」は、環境省が平成10年度から、地球温暖化対策を推進するための一環として、毎年、地球温暖化防止月間である12月に地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績をたたえるため、表彰するものです。

当社が進める『「横浜・八景島シーパラダイス」の“海”を活用した温暖化対策と環境教育』の活動に対して、地球温暖化防止に資するライフスタイル実践・普及活動、地域における効果的な節電に関する実践・普及活動等、地球温暖化を防止する活動の実践・普及活動等の継続的な取り組みとして高く評価され、受賞しました。

<受彰活動内容>

『「横浜・八景島シーパラダイス」の“海”を活用した温暖化対策と環境教育』

- 横浜市の海を舞台とした新たな脱温暖化プロジェクト「横浜ブルーカーボン」への貢献
 - ・海洋資源による炭素固定化等の実証実験に対して施設内の海域及び人材を提供（2011,2012年）
 - ・横浜市独自のカーボン・オフセット制度において、CO₂排出削減プロジェクトを実施（2014年）
 - ・横浜市が実施した「海の公園」のアマモ場における炭素固定量算定の調査に協力（2015年）
- 環境教育事業の実施
 - 水族館「うみファーム」等の活用により、「グリーンキッズ・海の生きもの観察ツアー」、「ワカメ植付け、収穫イベント」、「シーパラこども海育塾」等を実施し、子供たちに海洋資源を活用した温暖化対策、生物多様性や食育等の環境教育を積極的に推進（2010年～）
- 産学官連携による先導的取組の実施
 - ・東京海洋大学及び地元立地企業が共同で開発した「電力の見える化」システムを導入。導入システムをもとに、社員への省エネ・節電行動の教育や設備等の運用改善によりピーク電力の抑制を実施。（2012年～）
 - ・年間を通じて温度が安定している海水のエネルギーを熱源し、空調設備のCOP（成績係数）が改善されるヒートポンプを水族館の空調設備に導入。（2012年～）
 - ・東京海洋大学と連携し、災害等非常時を想定した「船舶からの給電設備」を導入。（2012年）

「地球温暖化防止活動環境大臣表彰」という過大な評価をしていただき、大変うれしく、光栄に思っております。これもひとえに株式会社横浜八景島の活動に賛同していただき、横浜市ならびに地元の関係者や市民の皆さまと一緒に「温暖化対策の啓発活動」に取り組んできた結果と思っております。

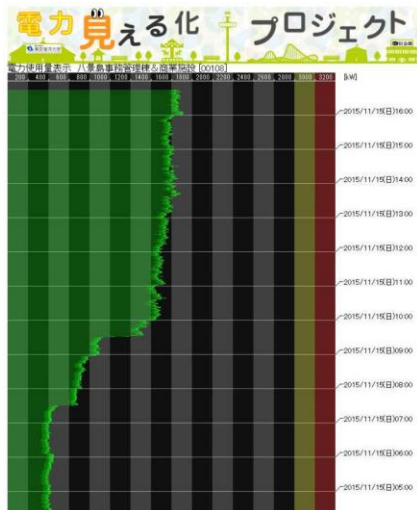
今後についても現状に留まらず、これらの活動に加え、CO₂削減をはじめとした環境改善に役立てられるよう、横浜市をはじめ、研究者、大学など様々な分野の方々と協力し、「環境啓発拠点の形成」に取り組み、地域と共に活性化していけるよう継続して協働してまいります。



わかめ植付け・収穫イベント



シーパラ子ども海育塾



電力の見える化システムの導入



海水ヒートポンプの導入